



北海道

令和7年度(2025年度)

北海道行政職員採用試験

農業農村整備A(旧:農業土木A)(専門試験口述型)・

建設土木A(専門試験口述型)・

普及職員(農業)A(専門試験口述型)(第2回)

試験案内

受験対象者	令和8年4月1日時点で22歳～30歳の方 平成7年(1995年)4月2日から平成16年(2004年)4月1日までに生まれた者 ※一部試験区分にはこの他に学歴要件等があります。
受付期間	7月18日(金)～8月18日(月)17時
エントリー方法 (申込)	Webにより行ってください。 ▷北海道人事委員会事務局任用課Webサイトの申込フォームから北海道電子申請サービスにアクセスし、必要情報を入力して送信します。 ▷「エントリーの流れと面接カード及び受験票の取得方法(6～8ページ参照)」をよく読んでください。 
第1次試験日 (試験地)	9月28日(日)〔8:40(開場予定) 9:30(着席時刻)～15:10(終了予定)〕 札幌市、東京都 ▷試験会場及び終了時間は、受験票でお知らせします。 ▷申込受付期間終了後の試験地の変更は、原則として認められません。 ▷第1次試験受験の際には、 受験票及び面接カードを必ず持参 してください。
第1次試験合格発表日	10月16日(木)
第2次試験日 (試験地)	11月上旬 (札幌市、東京都)
最終合格者発表日	11月下旬予定

- ・同日に実施する試験区分との併願はできません。
- ・重複エントリーをした場合には無効になりますので、注意してください。
- ・同日に実施する障がい者を対象とした北海道職員等採用選考は受験できません。

令和7年(2025年)7月18日

北海道人事委員会

所在地
電話
Webサイト札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館11階
011-204-5654(直通)
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hj/nnny/index.html>

1 試験区分、採用予定数及び主な職務内容・配属先

試験区分	採用予定数	主な職務内容	配属先
農業農村整備A (旧：農業土木A) (専門試験口述型) (第2回)	15名程度	農地や農業水利施設など北海道の食料の安定生産を支える農業基盤の整備を推進するため、事業計画・設計積算・工事監督などの業務に従事します。	本庁農政部、 (総合)振興局 調整課・整備課・農村振興課・耕地出張所
建設土木A (専門試験口述型) (第2回)	20名程度	道路や河川など、地域住民の生活や経済活動を支える社会基盤の整備や維持管理を行うため、事業計画・設計積算・工事監督などの業務に従事します。	本庁建設部、 (総合)振興局建設管理部
普及職員(農業)A (専門試験口述型) (第2回)	20名程度	普及指導員資格を取得し、試験研究機関や農業関係団体などと連携し、農業生産方式の合理化、農業経営の改善、農村生活の改善などに関する技術や知識を農業者に普及指導する業務に従事します。	(総合)振興局農業改良普及センター 北海道立農業大学校

▷ 採用予定数は、欠員の状況等により変更することがあります。

▷ 申込受付期間終了後の試験区分の変更は認めません。

詳しい仕事内容は、北海道人事委員会事務局任用課のWebサイトでも確認できます。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hj/nn/sosiki.html>



2 受験資格

- (1) 令和8年(2026年)4月1日時点で22歳～30歳の者
(平成7年(1995年)4月2日から平成16年(2004年)4月1日までに生まれた者)
- (2) 平成16年(2004年)4月2日以降に生まれた方で次に掲げる者
 - ・学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した者及び令和8年(2026年)3月31日までに卒業見込みの者並びに人事委員会がこれらの者と同等の資格があると認める者
 - ・農業農村整備A・建設土木Aについては、短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び令和8年(2026年)3月31日までに卒業見込みの者並びに人事委員会がこれらの者と同等の資格があると認める者

※ 次の試験区分の受験資格については、上記の要件に加えて、次の要件を満たす者としてします。

普及職員(農業)A：学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)又は農業改良助長法施行規則第4条第1項第2号に該当する施設等を卒業又は令和8年(2026年)3月31日までに卒業見込みの者

※ 次のいずれかに該当する者は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者(普及職員(農業)Aを除く)

イ 地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する者

- ・拘禁刑(令和7年5月31日以前は、禁錮)以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・北海道職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験方法、内容

(1) 第1次試験

試験区分	試験種目・時間	内容・出題分野
全試験区分 共	職務基礎力試験 (択一式30題) 60分	基礎的な職務能力についての筆記試験 (社会事情、文章理解、長文読解、言葉の用法、数的理解、 論理的理解、資料理解)

(2) 第2次試験

試験区分	試験種目・時間	内容・出題分野
全試験区分 共	専門試験 (専門性確認シート 作成) 90分 ※第1次試験日に実施	専門性確認のための個別面接で使用する専門性確認 シートの作成(筆記)
農業農村整備 A (専門試験口述型) (第2回)	専門試験 (専門性確認の ための個別面接)	①土質・基礎 ②構造・材料 ③水文・水理 ④土壌物理 ⑤土地改良 ⑥農業水利 ⑦農業機械・施工・測量 ⑧農村計画・農村環境・農村振興
建設土木 A (専門試験口述型) (第2回)		①物理 ②地質・地形 ③土木材料(土質・コンクリート・アスファルト・鋼材) ④構造・基礎 ⑤都市及び地方計画・交通 ⑥河川・砂防・水理学 ⑦海岸・港湾 ⑧道路 ⑨施工管理・測量 ⑩環境・衛生
普及職員(農業) A (専門試験口述型) (第2回)		①作物・園芸・育種遺伝・植物生理 ②植物病理・昆虫 ③土壤肥料・農業土木・農業機械 ④食品科学・栄養学 ⑤家畜育種・家畜繁殖・ 家畜生理・家畜飼養・家畜管理・飼料 ⑥農業経済・農業経営・農業政策
全試験区分 共	人物試験 (人物評価に 係る個別面接)	個別面接 (コミュニケーション能力、協調性、主体性、行動力、 積極性などについて評価)

- ▷ 北海道人事委員会事務局任用課 Web サイトにおいて、例題を公開しています。
- ▷ 筆記試験は、大学卒業程度のレベルです。
- ▷ 第1次試験日に作成する専門性確認シートは採点の対象とはなりません。欠席した場合、専門試験(個別面接)及び人物試験(個別面接)は受験できません(事前・事後に作成したものの提出は認めません)。
- ▷ 第2次試験(人物試験(個別面接))の参考とするため、第1次試験で適性検査を実施します。
なお、適性検査を受けなかった場合、専門試験及(個別面接)び人物試験(個別面接)は受験できません。
- ▷ 第2次試験(専門試験(個別面接))において、第1次試験日で作成した専門性確認シートの記載内容について、5分程度のプレゼンテーションを課します。なお、プレゼンテーションは受験者が作成した専門性確認シート(個別面接実施の当日に写しを配付します。)のみにより口頭で行うこととし、他の資料等の持ち込みは認めません。

4 試験日及び試験地

試験日	【第1次試験日】 9月28日(日)	【第2次試験日】 11月上旬
試験地	札幌市・東京都	

- ▷ 試験地は申込の際に、札幌市、東京都のいずれかを選択してください。
- ▷ 試験会場は、会場の都合により、上記試験地の近隣地域となる場合があります。
- ▷ 個別面接の試験日は、北海道人事委員会事務局任用課 Web サイトでお知らせします。
- ▷ 申込受付期間終了後の試験地の変更は、原則として認められません。

5 合格者の決定

(1) 第1次試験合格者

第1次試験(職務基礎力試験)の結果に基づいて、合格者を決定します。

(2) 最終合格者

第1次試験及び第2次試験(専門試験及び人物試験)の結果を総合して、合格者を決定します。

6 合格者の発表

第1次試験合格者発表	10月16日(木)
最終合格者発表	11月下旬予定

- ▷合格者の発表は受験番号で行います。可否は、合格発表日に北海道人事委員会事務局任用課Webサイトに掲載しますので確認してください。
- ▷最終合格者には合格通知書を送付します。発表の日から5日経っても合格通知書が到着しない場合には、速やかにお問い合わせください。
- ※第1次試験の合格者への合格通知書の送付は行いません。

7 合格から採用まで

- (1) 合格者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿に登載されます。この名簿は、原則として、名簿の確定した日から1年間有効です。
- (2) 人事委員会は、任命権者(知事)からの請求に応じて名簿から採用候補者を提示し、その中から任命権者が採用者を決定します。
- (3) **採用時期は、原則として令和8年(2026年)4月1日になります。**ただし、すでに学校等を卒業している方などは、令和7年度(2025年度)中に採用される場合があります。
また、次に該当するする方は、それぞれ採用の延期を希望することができます。
ア. 令和8年(2026年)4月から、大学院修士課程に在籍 原則として令和10年(2028年)4月以降
イ. 現在、大学院修士課程1年次に在籍 原則として令和9年(2027年)4月以降
※採用されるべき職の職務に関係があり、かつ、その職務の遂行に有益な場合に限る。

8 給 与

採用当初の給料月額、次のとおりです。大学等卒業後、一定の経歴がある場合は、経歴に応じた額が加算されることがあります。

大 学 卒 (22歳) の場合 : 220,000円

- ※採用前の経歴によっては、同じ経歴を有する場合でもC区分試験による採用者より初任給が低くなる場合があります。
- ▷上記の額は、令和7年(2025年)4月1日現在の「北海道職員の給与に関する条例」の規定によるものです。
- ▷このほか次のような諸手当が支給されます。
- 期末・勤勉手当(いわゆるボーナス) : 1年間に給料等の4.60月分
 - 扶養手当 : 扶養親族のある者に支給。子1人につき、月額11,500円等
 - 地域手当 : 札幌市内に勤務する場合、給料月額等の3%
 - 住居手当 : 借家(賃貸のアパート等)に住んでいる者に、1箇月当たり最高28,000円
 - 通勤手当 : ①交通機関を利用している者に、定期券相当額を支給
(1か月当たり最高150,000円)
②自動車等を使用する者に、距離区分に応じた額を支給
(1か月当たり最高31,600円)
 - 寒冷地手当 : 勤務地や世帯区分に応じて、11月から3月までの期間に支給
(年間最高147,000円)

9 勤務時間・休暇等

- (1) 勤務時間
原則として1日7時間45分(8:45~17:30)。土・日曜日及び祝日等の休日は休み
- (2) 休暇等
年次有給休暇(年20日(4月1日採用の場合、採用の年は15日))。残日数は20日を限度として翌年に繰越し)
病気休暇、夏季休暇〔5日〕、結婚休暇〔7日〕、配偶者出産休暇、産前休暇、産後休暇、育児休暇、育児参加休暇、子育て支援休暇、忌引休暇、介護休暇 等
※ 上記のほか、ワークライフバランス(仕事と家庭生活の両立)支援制度として、育児休業や育児短時間勤務制度等があります。
※ 詳しくは、北海道人事委員会事務局任用課Webサイトに掲載していますので、参照してください。

10 試験結果の提供

試験の結果については、下表に掲げる場所で提供を受けることができます。

※電話、メール、郵送等による提供はできませんので、下記のとおり受験者本人等が、必要書類（有効期限内のものに限る。）を持参の上、9時から17時までの間に提供場所まで直接お越しください（土曜日、日曜日及び祝日法による休日は受付していません。）。

〈必要種類〉

①個人番号カード ②運転免許証 ③健康保険の被保険者証 ④在留カード
⑤特別永住者証明書 ⑥学生証

(1) 受験者が提供を受ける場合に必要な書類

- ・本人であることを確認できる書類：①～⑥のいずれか1つ

(2) 法定代理人が提供を受ける場合に必要な書類

- ・法定代理人本人であることを確認できる書類：上記①～⑤のいずれか1つ
- ・法定代理人の資格を証明する書類（戸籍謄本、戸籍抄本、家庭裁判所の証明書、登記事項証明書のいずれか）

(3) 任意代理人が提供を受ける場合に必要な書類

- ・任意代理人本人であることを確認できる書類：上記①～⑤のいずれか1つ
- ・受験者本人の押印がされた委任状（30日以内に作成されたもの）
- ・上記「委任状」に押印した印鑑の印鑑登録証明書（原本）又は
受験者の本人確認書類：上記①～⑥のいずれか1つ（写し可）

提供を受けられる人	提供期間	提供内容	提 供 場 所
第1次試験不合格者 (受験者本人の法定代理人 又は任意代理人を含む)	第 1 次 試 験 合 格 発 表 日 か 1 か 月 間	・ 職務基礎力試験の得点 ・ 第1次試験の成績 順位	○ 北海道総務部行政局文書課 行政情報センター 〔札幌市中央区北3条西7丁目道庁別 館3階〕 ※ 第1次試験受験地又は第2次試 験受験地が「東京都」の方は次の 場所でも提供を受けることができ ます。
第2次試験受験者 (受験者本人の法定代理人 又は任意代理人を含む)	最 終 合 格 発 表 日 か 1 か 月 間	・ 第1次試験の提供 内容 ・ 第2次試験の専門 性の確認のための 個別面接及び人物 評価に係る個別面 接の得点 ・ 第2次試験の成績 順位	○ 北海道東京事務所 〔東京都千代田区永田町2丁目17-17 永田町ほっかいどうスクエア1階〕

※行政情報センターWebサイトから、電子申請又は申請用紙をダウンロードして保有個人情報の開示請求をすることも可能です。

11 エントリーの流れと面接カード及び受験票の取得方法について

(1) エントリー開始の前に

■はじめに

- エントリーは、「北海道電子自治体共同システム」を使用して行います。
- エントリーをする前に利用者登録（ID取得）を行う必要があります。
- 締切直前は、サーバーが混み合い申込みに時間がかかる場合がありますので、早めに手続きを行ってください。
- 使用する機器や通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。
- 手続状況等についてメールによりお知らせしますので、予め、北海道電子自治体共同システム「info@harp.lg.jp」からのメールを受信できるよう設定してください。

■パソコン等の環境について

入力・送信を行うためには、一定の環境が必要です。次により確認をしてください。

○ 基本ソフトウェア

次のいずれかの製品であること（日本語版）。

【PC】Microsoft Windows 10、Windows 11（タブレットモード除く）

【タブレット等モバイルデバイス】iOS、Android

○ ブラウザ

Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Google Chrome、Apple Safari

※iPhoneの場合にはSafariのみ可能。

※Androidスマートフォンの場合にはGoogle Chrome、Mozilla Firefoxのみ可能。

なお、電子申請システムの利用にあたっては、ブラウザの設定の変更が必要となる場合があります。

詳しい設定方法は以下を参照してください。

利用上の注意（ブラウザの設定について）

<https://www.harp.lg.jp/public/caution.html>

○ エントリーシート・面接カード及び受験票（PDFファイル）を読むためのソフト

「Adobe Acrobat Reader DC」が必要です。

○ 面接カード（職務経歴等記載用）をダウンロードするためのソフト

「Microsoft Word」が必要です。

○ 個人の電子メールアドレス

申込後の連絡のために必要になります。

○ プリンター

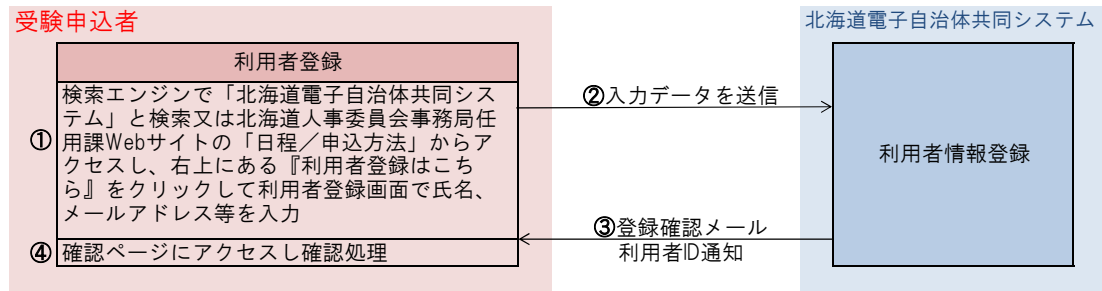
面接カード及び受験票を印刷するために白色用紙に黒色インクで印刷できるプリンターが必要です。

(2) 注意事項

- 入力データを送信する前に入力内容を確認し、入力内容を印刷するなどして必ず保管してください。
※送信後の内容変更には原則として応じられませんのでご注意ください。
- 同日に実施する試験区分への併願はできません。重複エントリーをした場合は無効となりますので、ご注意ください。
- 同日に実施する障がい者を対象とした北海道職員等採用選考は受験できません。
- エントリーシート及び面接カードの内容確認のため、ご連絡する場合があります。
指定した様式以外(面接カードの様式を改変したもの、指定された様式以外の添付資料等)での提出は、認めません。
人事委員会事務局任用課から訂正の連絡があった場合は、指定された期日内に再提出してください。
期日を過ぎた場合は、エントリーシート及び面接カードを受け付けられませんので、ご注意ください。
- エントリー内容について、虚偽もしくは不正な申告であることが明らかとなった場合は、採用されない場合がありますのでご注意ください。

(3) 利用者登録

※既に利用者登録（ID取得）をされている方は不要です。



利用者登録（ID取得）終了
 ※取得した利用者IDとパスワードは、受験番号確認の際などに必要となりますので、必ず書き留めておいてください。

※既に利用者登録（ID取得）をされている方で、住所やメールアドレス等の変更が必要な方は、
 同システムにより利用者情報の変更を行ってください。
 ※利用者IDを忘れた方は、再度利用者登録を行ってください。

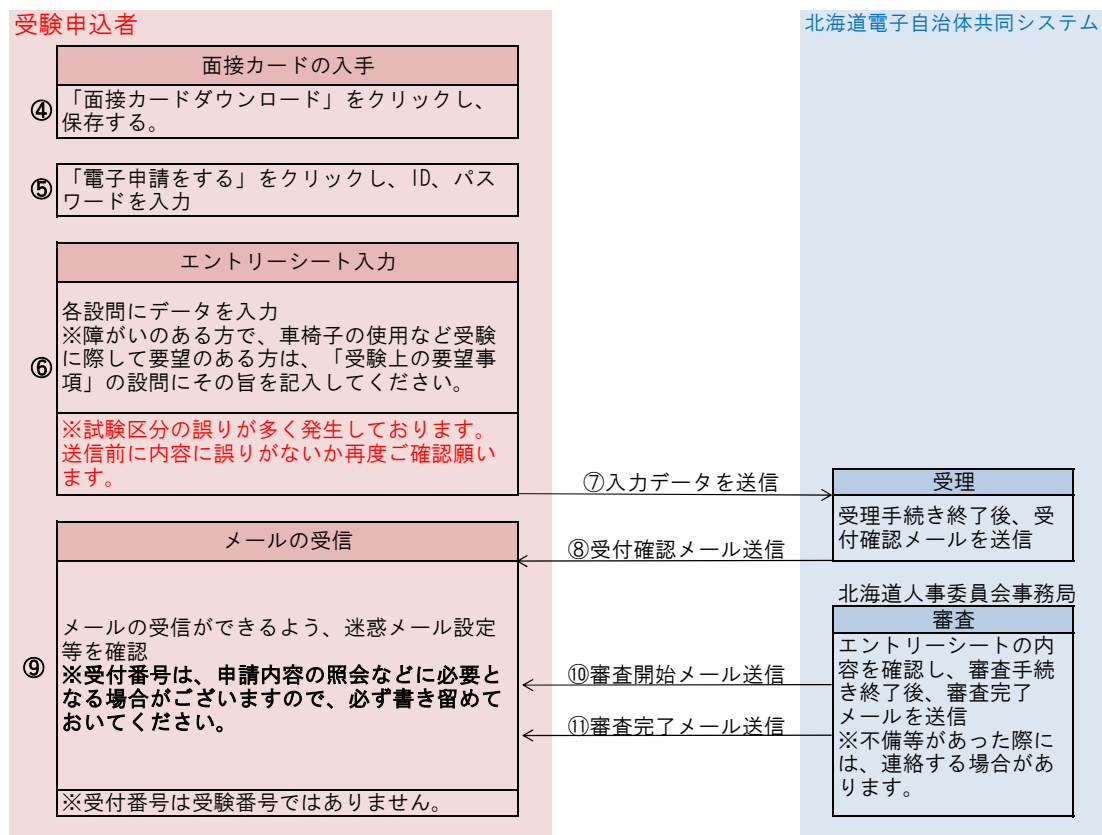
(4) エントリー完了までの流れ

■北海道電子自治体共同システムにアクセス

- ① 北海道人事委員会事務局任用課Webサイトにある「受験する」をクリック
- ② 表示された試験区分一覧の中から、希望する試験区分をクリック
- ③ 「日程／申込方法」から受験する試験区分をクリックし、手続案内のページにアクセス

※受験する試験区分によって、エントリーフォームが異なりますので、注意してください。

■面接カードの入手、エントリーシートの送信



※⑧の受付確認メールが届かない場合は、北海道人事委員会事務局任用課までお問い合わせください。
 ※⑩と⑪は同時に送信される場合もあります。また、ネット環境によっては、⑪、⑩の順で受信することもあります。

エントリー完了

※入力データ送信後の内容変更には、原則として応じられませんのでご注意ください。
 申込期間内にエントリー内容の誤りに気づいた場合は、一度申請取り下げを行い、再度申請してください。申込期間終了後の変更は一切受け付けません。

(5) 面接カード及び受験票の取得・印刷・記入

■面接カードの作成

受験申込者

①	面接カード作成
	P7の(4)④でダウンロードした面接カードに、必要事項を記入して作成
	※面接カードの入手を忘れた方は、再度、P8(4)の①～④の手順で入手してください。
	※面接カードは、試験区分によって様式が異なりますので、受験する試験区分の様式であるか確認してください。

■受験票の取得

受験申込者

③	受験票取得
	メールの確認ページにアクセスし、利用者IDとパスワードを入力してログイン ※9月11日(木)までに通知書(受験票)発行メールが確認できないときは、至急、ご連絡ください。
④	受験票印刷
	結果通知書の受験票・表示をクリックし、印刷
⑤	受験票記入
	枠に沿って切り取り、受験票の下部にある氏名の欄に自筆で署名し、写真を貼付
	※受験票に貼付する写真は、受験日前3か月以内に撮影した脱帽、上半身、正面向きの縦4cm×横3cm(写真裏に試験区分、受験番号及び氏名を記入)のものを使用してください。
	※受験票は第1次試験会場で回収します。受験番号は事前に必ず書き留めておいてください。

北海道人事委員会事務局

受験票電子発行手続き
9月8日(月)頃、通知書(受験票)発行メールを送信

②通知書(受験票)
発行メール送信

面接カード及び受験票の取得・印刷・作成完了

第1次試験当日は作成した面接カード及び自筆の署名と、
写真が貼ってある受験票を印刷して持参してください。

〔参考〕令和6年度(2024年度)試験実施結果

試験区分	受験者数	合格者数	倍率
総合土木A（専門試験口述型） （第2回）	6（2）	6（2）	1.0
農業土木	2（2）	2（2）	1.0
建設土木	4（0）	4（0）	1.0
普及職員(農業)A（専門試験口述型） （第2回）	12（2）	6（2）	2.0

※（ ）はうち女性数（受験申込時の申告（任意による））

▷その他の試験区分の実施状況については、北海道人事委員会事務局任用課Webサイトに掲載しています。

本試験案内のほか、受験資格や試験内容等に関しては、北海道人事委員会事務局任用課Webサイトに「よくあるご質問」として掲載していますので参照してください。